



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月30日

上場会社名 明治電機工業株式会社  
 コード番号 3388 URL <https://www.meijidenki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 林 正弘  
 (氏名) 渥美 芳英  
 TEL 052-451-7661

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	55,659	7.9	2,577	19.9	2,742	19.4	1,798	26.6
2019年3月期第3四半期	60,416	26.0	3,219	80.3	3,402	73.4	2,448	81.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,856百万円 (16.8%) 2019年3月期第3四半期 2,230百万円 (28.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	156.87	
2019年3月期第3四半期	213.74	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	39,625	22,600	56.6
2019年3月期	42,940	21,548	49.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 22,425百万円 2019年3月期 21,405百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		35.00		47.00	82.00
2020年3月期		25.00			
2020年3月期(予想)				40.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	3.6	3,520	20.2	3,690	20.4	2,450	22.3	213.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	12,067,120 株	2019年3月期	12,067,120 株
2020年3月期3Q	599,771 株	2019年3月期	610,896 株
2020年3月期3Q	11,462,929 株	2019年3月期3Q	11,456,344 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いているものの、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題、中国経済の減速などから、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業におきましては、景気の先行き懸念の影響もあり、国内外で販売に伸び悩みが見られることから、設備投資には一部慎重な姿勢が出ている一方、将来の成長に向けた投資は継続的に実施されました。電気・電子・半導体関連企業におきましては、次世代通信規格「5G」関連の需要増が期待されるものの、車載向けの需要低迷などから設備投資は減速感が見られ、工作機械・産業機械関連企業におきましても、米中貿易摩擦が長期化し、電機・自動車向けの機械受注の低迷が続くなど、生産動向は依然として弱含みのまま推移いたしました。

今後、各分野で一層の技術革新が想定される中、当社グループにおきましては、「次代に向けた経営基盤の強化」を基本方針とした第9次中期経営計画（2017年度～2019年度）に基づき、エンジニアリング力の強化やグローバルビジネスの拡大、コンボ販売の領域拡大、商材づくりなどに取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は55,659百万円（前年同四半期比7.9%減）、営業利益は2,577百万円（前年同四半期比19.9%減）、経常利益は2,742百万円（前年同四半期比19.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失として確定拠出年金制度の導入に伴う退職給付制度改定損が発生したことから1,798百万円（前年同四半期比26.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,314百万円減少し、39,625百万円となりました。主な要因は、流動資産が3,264百万円減少したことによるものであります。

流動資産は、現金及び預金が349百万円増加したこと及びたな卸資産が879百万円増加したものの、営業債権が4,331百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて3,264百万円減少し、34,366百万円となりました。

流動負債は、営業債務が1,806百万円減少したこと、短期借入金が1,254百万円減少したこと、未払法人税等が760百万円減少したこと及び賞与引当金が400百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて4,448百万円減少し、16,861百万円となりました。

純資産額は、22,600百万円となり、自己資本比率は56.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月15日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,936,939	4,286,025
受取手形及び売掛金	23,598,576	20,497,980
電子記録債権	5,476,034	4,244,932
商品及び製品	3,292,565	4,388,126
仕掛品	691,786	465,105
原材料及び貯蔵品	44,113	54,435
その他	625,124	459,511
貸倒引当金	△33,998	△29,917
流動資産合計	37,631,140	34,366,199
固定資産		
有形固定資産	2,558,442	2,490,833
無形固定資産	199,544	204,730
投資その他の資産	2,550,971	2,564,212
固定資産合計	5,308,959	5,259,776
資産合計	42,940,100	39,625,976
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,526,428	7,783,128
電子記録債務	7,808,679	6,745,286
短期借入金	1,438,891	183,958
未払法人税等	932,025	171,177
賞与引当金	678,080	277,555
役員賞与引当金	12,200	72,414
厚生年金基金解散損失引当金	76,676	76,676
その他	1,837,122	1,551,713
流動負債合計	21,310,103	16,861,910
固定負債		
退職給付に係る負債	1,424	47,816
役員退職慰労引当金	3,550	3,550
その他	76,691	112,162
固定負債合計	81,665	163,529
負債合計	21,391,769	17,025,439
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,311,778	1,311,778
資本剰余金	1,371,950	1,371,950
利益剰余金	18,431,268	19,404,344
自己株式	△304,171	△288,480
株主資本合計	20,810,824	21,799,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	954,733	1,044,349
為替換算調整勘定	△116,945	△184,799
退職給付に係る調整累計額	△243,513	△233,318
その他の包括利益累計額合計	594,274	626,232
非支配株主持分	143,232	174,712
純資産合計	21,548,330	22,600,536
負債純資産合計	42,940,100	39,625,976

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	60,416,671	55,659,937
売上原価	51,934,892	47,698,042
売上総利益	8,481,778	7,961,895
販売費及び一般管理費	5,262,464	5,384,435
営業利益	3,219,313	2,577,460
営業外収益		
受取利息	2,929	3,885
受取配当金	48,874	54,714
仕入割引	143,617	126,912
その他	53,376	23,666
営業外収益合計	248,798	209,178
営業外費用		
支払利息	15,132	9,362
売上割引	36,365	31,398
デリバティブ評価損	13,814	2,509
その他	436	980
営業外費用合計	65,749	44,250
経常利益	3,402,363	2,742,387
特別利益		
固定資産売却益	1,594	2,453
投資有価証券売却益	24	122,133
その他	18	—
特別利益合計	1,637	124,586
特別損失		
固定資産除却損	56	214
退職給付制度改定損	—	188,952
その他	7	997
特別損失合計	64	190,163
税金等調整前四半期純利益	3,403,936	2,676,810
法人税等	943,385	852,466
四半期純利益	2,460,551	1,824,344
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,861	26,140
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,448,689	1,798,204

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,460,551	1,824,344
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△246,055	89,616
繰延ヘッジ損益	△85	—
為替換算調整勘定	10,481	△67,853
退職給付に係る調整額	5,537	10,195
その他の包括利益合計	△230,122	31,957
四半期包括利益	2,230,428	1,856,302
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,218,567	1,824,822
非支配株主に係る四半期包括利益	11,861	31,480

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。